

# 横浜港南ロータリークラブ



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度 国際ロータリーのテーマ



◎例会日/毎週水曜日 ◎例会場/京急百貨店 10F バンケットルーム「リヴァージュ」 045 (848) 1111  
◎事務所/〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-13-23タウンサイト41-302号 TEL 045 (846) 5111  
◎会長/北見文治 ◎副会長/大橋三郎・阿曾輝彦 ◎幹事/大越雅也 ◎会報委員長/佐々部宣宏  
FAX 045 (846) 5129

## 第 2125 横浜港南ロータリークラブ週報 2018. 5. 30. [水] 第 2353 回例会報告

◎司会 上杉順一 SAA 委員  
◎ロータリーソング 『港南友愛の唄』  
◎ソングリーダー 八木禧昭 合唱委員  
◎ゲスト 横浜港南台 RC 原田 治様

### ◎出席報告 高森政雄 出席委員

| 会員数    | 出席者数   | 出席率   | 前回修正率 | 前月平均率 |
|--------|--------|-------|-------|-------|
| 35(6)名 | 27(6)名 | 77.1% | 51.5% | 92.8% |

( )内は出席免除会員数

メイクアップ

5/25 横浜港南台ロータリークラブ

市川敏明会員 大越雅也会員  
北見文治会員 根本雄一会員

### ◎親睦委員会(今週のお祝) 瀧文博親睦委員

\* 会員誕生日祝 佐々部宣宏会員(6/5)  
\* 配偶者誕生日祝 青柳さつき様(5/30)  
根本留美様(6/5)  
北見晴代様(6/6)

|              |            |
|--------------|------------|
| ニコニコボックス本日合計 | 42,000円    |
| ニコニコボックス累計   | 1,361,100円 |

### ◎米山チャリティボックス

佐々部地区米山記念奨学金増進副委員長  
市川敏明会員 大井和子会員 小後摩重正会員  
坂巻照代会員 豊場建伍会員 佐々部宣宏会員  
橋浦重己会員 宮下賢会員 8名

今日の寄付で市川会員と豊場会員が米山功労者となりました。

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 米山チャリティボックス本日合計 | 15,000円  |
| 米山チャリティボックス累計   | 224,000円 |

### ◎会長報告

- ①先週の屋形船の夜間移動例会にご参加頂いた皆様有難うございました。
- ②今年度の例会は今日を含めて残り4回になりました。
- ③来週はフォーラムです。休会制度について皆さんのご意見を伺いたと思います。
- ④鳥谷選手は昨日の試合に出場されなかったので、連続試合出場は1939試合で止まりました。今日から再スタートで頑張ってもらいたと思います。
- ⑤セブポートセンターRCのインダクションに当クラブから数名参加します。先方へお渡しする共同事業費・井戸掘り等の寄付を宮下次期会長にお預けします。



### ◎幹事報告

- ①先週の屋形船は食事もお酒も楽しめました。皆さん有難うございました。
- ②来週はフォーラムです。皆さんの意見を伺います。

◎横浜港南台ロータリークラブ 原田治様より  
今期で退会しますのでご挨拶に参りました。仕事も辞めて今は西区に住んでおります。76歳になりましたが

足腰が弱くなり、ロータリーの奉仕の精神の活動が出来なくなりました。皆さんお顔を見ると懐かしい限りです。どうも有難うございました。

## ◎委員会報告

①青少年交換留学生について 宮下賢次期会長  
山野井会員のご尽力で、横浜学園に入学することが決まりました。入学金は免除ですが、施設費 180,000 円・毎月校納金 42,200 円・入学時諸費用約 115,000 円。合計 800,000 円位かかります。会での負担が大きくなりますが、皆さんのご協力をお願いします。

## ◎『証券と歴史』 細井順子会員



本年2018年は日興証券創業100周年を迎えます。それを機に、証券の歴史を振り返ってみましたので、本日の卓話としてご紹介致します。

東京証券取引所の株券売買立会場は、1878年(明治11年)6月1日に、東証の前身である東京株式取引所が売買立会を開始して以来、120年以上にわたり、わが国の証券・金融市場の象徴的存在として注目されてきました。会員証券会社の売買執行の迅速化やコスト削減、又、東京マーケットのより一層の効率化を図ることを目的に、株券売買立会場は1999年4月30日に閉場されました。株券売買立会場の跡地は、2000年5月9日より、新たな東京市場のシンボルである「東証Arrows」としてリオープンされています。

米本位制であった江戸時代、全国の藩が蔵屋敷を置いた大坂は、「天下の台所」と呼ばれる日本経済の中心地でした。幕府が公認した先物取引は、享保15年(1730年)に堂島米会所で始まっており、これが世界で最初の先物取引であったと言われています。米穀商が余剰金を運用して両替商になるケースも多く、大阪の北浜界隈にはこのような両替商が増えることとなりました。寛保3年(1743年)、金相場会所が現在の大阪証券取引所の土地に移転してきたことが、北浜を株取引

の街とする重要な契機となっています。

江戸時代の大坂の街は、東に位置する大坂城を起点とし、西の大坂湾に向かう東西方向の通りが主軸となる都市構造でした。明治時代に入り、大阪駅が北の梅田に置かれたことで、南北方向が主要な大通りの軸となり、東西から南北へ都市軸の交替が起きました。ただ都市軸の交替後でも、御堂筋が整備される以前の主要な南北大通りは、市電の通る堺筋でした。証券取引所の場所は、その堺筋と土佐堀川が交差する場所にあります。

昭和10年(1935年)に竣工した大阪株式取引所市場館は、中央の堺筋と土佐堀通の交差点に位置しています。

明治の時代に入り、近代的な資本経済の基盤を作るため、五代友厚や鴻池・住友・三井らの豪商が発起人となって、明治11年(1878年)、大阪株式取引所が設立されました。明治時代に建てられた取引所は、江戸期の金相場会所の形式を引き継いだものでした。そのため、後に近代的な資本経済に相応しい証券取引の市場館が必要とされるようになりました。

五代友厚は明治維新後、大阪造幣寮(現・造幣局)等の設立に尽力した後、民間に転じ事業を大きく発展させ、大阪会議を主宰するなど、明治政府にも大きな影響を与えました。更に、堂島米会所を復興すると共に、株式取引所条例の成立を受けて、自ら大阪証券取引所の前身である大阪株式取引所の発起人となり、大阪商法会議所(現・大阪商工会議所)を設立し、その初代会頭に就任し、商都大阪の発展に貢献しました。

日清戦争勃発により株式市場は衝撃を受け株価は暴落となり、戦勝景気の高揚と企業勃興の再燃を反映して株式投機熱が高まり、市場は上昇の一途をたどります。明治26年末の全国の取引所数は40ヶ所だったのが、明治30年には137ヶ所に急増します。実際の需給がなく、差金決済だけの不健全な投機的取引が横行し、取引所の整理と健全化が図られ、明治36年には59ヶ所に減りました。日露戦争が勃発すると株価は低下したものの相次ぐ戦果を受け株価は急騰し、勝利後の株式市場は興奮のルッポと化しました。

日露戦争後、明治40年頃には当時人気のあった鉄道株や紡績株、工業株を中心に全面高となり、株式ブームはピークに達しました。一方、東京株式取引所株(東株)も市場で人気を集め、明治41年以降は鉄道株に代わり市場をリードする花形株となり、上場廃止になる昭和18年まで東株主導型の市場が続きました。

第一次世界大戦(大正3~7年)により、日本経済は輸出の急増や金融緩和を背景に急速な成長を示す一方で、大正9年3月15日には大量の売り物から空前の大暴落となり2日間立会を停止するなど市場の混乱もみられました。大正6年には取引所で火災がありました。

9月1日の関東大震災では、東京株式取引所の建物も全焼し、兜町一帯が焼野原となった中、10月27日から焼け跡の天幕内で株式の現物取引を開始しました。その後、株式市場は回復し、兜町はすっかり近代的な街並みに生まれ変わりました。

1929年(昭和4年)10月24日ニューヨーク株式市場で株価が大暴落し、世界大恐慌の波に見舞われ、わが国の経済は長期の不況に陥りました。

満州事変(昭和6年)を機に、日本の経済政策は戦時体制に大きく転換され、証券市場も急速に統制色が濃くなってきました。既存の財閥や新興財閥が外部資金を導入するために公開した株式は取引所に上場され一般投資家の人気を集め、東株中心の投機市場から産業中心の投資市場へと変容の兆しを見せ始めました。

1943年(昭和18年)6月、全国11の株式取引所を統合して新たに営団組織「日本証券取引所」が設立されましたが、第二次世界大戦の戦局が悪化するにつれて、兜町も急速に活気を失い、1945年(昭和20年)3月10日の東京大空襲の打撃により市場は1週間の立会停止となり、8月に入ると原爆の投下やソ連の対日宣戦布告等により、8月10日には全市場の立会が停止されました。終戦後、立会場は1948年1月まで米軍に接收されていました。

1945年(昭和20年)戦後、GHQ(連合軍総司令部)は取引所の再開を禁止しましたが、兜町の一角では証券業者の半ば組織的な集団売買が開始され、兜町は証券の町としてよみがえり取引所空白期における唯一

の証券流通の場として大きな役割を果たしました。

1947年(昭和22年)取引所制度の民主的改革についての検討が進められ、日本証券取引所は解散しました。翌年、財閥の解体等によって凍結された大量の株式が国民に放出されると共に証券知識の普及を図る為全国的な証券民主化運動が行われ、4月、投資者保護を基本理念とする新しい証券取引法が制定されました。

1949年(昭和24年)4月1日に会員組織による取引所が東京、大阪、名古屋に設立され、5月16日から3証券取引所において3年9か月ぶりに売買立会が再開されました。日本の経済は技術革新を軸とする高度成長期を迎え、株価は上昇の一途をたどり、中小企業も急速な成長を遂げます。

1961年(昭和36年)10月に東京・大阪・名古屋に市場第二部が開設されました。1969年(昭和44年)東証株価指数(TOPIX)の算出を開始。

1973年(昭和48年)証券市場の国際化に対応して外国株市場を開設。翌年には市場情報を迅速、正確、公平に伝えるための相場報道システムが稼働しました。

1982年(昭和57年)国内で初めての株式売買システムが稼働、市場第二部銘柄のうち33銘柄について導入し、昭和60年には立会場銘柄を除く全銘柄を対象銘柄を拡大しました。

1985年(昭和60年)国債を中心とする公社債発行残高の急増、金融の国際化、金利の自由化の進展を背景に国内初の国債先物市場を開設しました。その後、株式の価格変動に対するリスクヘッジの需要の高まりや国際資本市場としての重要な機能を果たす役割を担うため、株価指数先物市場(昭和63年)及び株価指数オプション市場(平成元年)を開設しました。

1987年(昭和62年)10月19日のブラックマンデーによる世界的な大暴落。東京市場は昭和63年以降急速な回復を見せ、景気の拡大と金融緩和を背景に平成元年末まで株式ブームが続き、バブル相場が形成されました。この翌年1988年昭和63年私は入社いたしました。

1999年(平成11年)4月30日株券売買立会場の閉場。11月11日新興企業市場マザーズの開設。



2000年(平成12年) ARROWS 竣工。

2001年(平成13年)東京証券取引所、株式会社へ組織変更。

2007年(平成19年)8月株式会社東京証券取引所グループ設立。当時は場立ちで手サインを使っていました。

最後に当社の歴史をお話します。

1918年7月7日創業者の遠山元一が川島屋商店(後の川島屋証券)を東京日本橋に設立。

1920年日本興業銀行が債券業務の専門会社として、旧日興証券を設立。

1944年に旧日興証券と川島屋証券が合併し、現在の日興証券株式会社となります。

1961年には、東京・大阪・名古屋の各証券取引所に株式を上場しています。

1999年シティグループとの合併による投資銀行業務を行う「日興ソロモン・スミスバーニー証券会社がスタート。

2001年持ち株会社名を日興コーディアルグループ、証券子会社名は日興コーディアル証券となります。

2009年シティが日本からの撤退を機に、三井住友FGの一員となり、SMBC日興証券となりました。また、本年2018年1月にはSMBCフレンド証券を合併し、店舗数149店舗、本年7月7日に創業100周年を迎えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## ◎ ニコニコボックス 尾形達也親睦委員長

横浜港南台ロータリークラブ 原田治様

私の所属している横浜港南台RCは創立30年経ちました。長きにわたり我がクラブをご指導ご援助頂きまして誠に有難うございました。クラブ創立の幹事を仰せ付かり、クラブの皆様にも温かく接して頂きましたが、そろそろくたびれて参りましたので、今年度をもって横浜港南台RCを退会することになりました。有難うございました。これからも貴クラブの益々のご発展と皆様のご健康をお祈りすると共に、子クラブ『横浜港南台RC』を更によりしくお願い致します。

北見丈治会長

記録はいつか止まるものですが…残念です。

配偶者誕生日祝い・会員入会記念日を頂きまして有難うございました。

青柳民朗会員

配偶者誕生日祝を頂き有難うございます。

山田哲也会員

前回、会員入会記念日祝を頂き有難うございました。

佐々部宣宏会員

米山寄付はもう少しで地区目標達成です。最後のお願いになりますが、宜しくお願い致します。

会員誕生日祝を頂き有難うございます。

大井和子会員

会員誕生日祝を頂きまして有難うございました。

2週続けてお休みしてしまいました。こんなことは初めてです。

西山俊雄会員

そろそろ梅雨入りでしょうか。うっとうしいですね。

細井順子会員

本日の卓話を担当させて頂きます。証券のお話ですが、少しお付き合い下さいませ。宜しくお願い致します。

市川敏明会員

横浜港南台RC原田様ようこそ。先週金曜日にはお世話になりました。

細井会員の卓話を楽しみにしております。

高森政雄会員 笠原孝雄会員 横尾博之会員

民谷佳子会員 林田利治会員 宮下賢会員

豊場建伍会員 小後摩重正会員

横浜港南台RCの原田様ようこそいらっしゃいました。

細井会員の卓話を楽しみにしています。

橋浦重己会員 坂巻照代会員

先週の屋形船楽しかったです。有難うございます。

横浜港南台RCの原田様ようこそいらっしゃいました。

細井会員の卓話を楽しみにしています。

海野俊彦会員

梅雨入り間近です。体調管理万全に。

細井会員の卓話を楽しみにしております。

## ◎6月の予定

6月 6日(水) フォーラム

13日(水) 福嶋昭会員

20日(水) 18:30~最終例会『ロイヤルパークホテル』

27日(水) 休会

## ◎会報

佐々部宣宏会報委員長